

2021年度事業報告書

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

1. 事業目的

音楽活動の実施と助成、音楽を学ぶ学生に対する奨学援助等を行い、もって我が国の音楽文化の普及と発展に寄与することを目的とする。

2. 当年度の事業

「音楽文化の普及」及び「音楽文化の発展」の観点から各種事業を実施した。

(1) 音楽文化の普及 【聴衆の拡大】

以下の事業を通じて、音楽に親しむ人を増やし、音楽文化の普及を図った。

- ・音楽活動への助成
- ・ロームシアター京都「ミュージックサロン」での事業の実施
- ・ローム ミュージック フェスティバル（京都公演）の開催
- ・新国立劇場高校生のためのオペラ鑑賞教室への助成
- ・日本フィル<小林研一郎/指揮>コンサートへの助成
- ・音楽情報「ローム クラシック サイエンス」のメディアへの掲載

また、当年度は新たに以下を実施した。

- ・ローム ミュージック フェスティバル（東京公演）の開催
- ・日本フィル<小林研一郎/指揮>コンサートにおいて京都で開催される公演への助成
- ・嵯峨ホールでの事業の実施
- ・Ken Sato Memorial Concert の開催

(2) 音楽文化の発展 【音楽家の育成】

以下の事業を通じて、若い音楽家の育成に力を入れ、音楽文化の発展を図った。

(過去に支援した音楽家「ローム ミュージック フレンズ」※：4,708名/2022年3月末現在)

- ・ローム ミュージック セミナーの開催
- ・京都・国際音楽学生フェスティバルの開催
- ・ローム ミュージック ファンデーション スカラシップコンサート（京都公演）の開催
- ・「小澤征爾音楽塾」公演の共催
- ・奨学援助

また、当年度は新たに以下を実施した。

- ・ローム ミュージック ファンデーション スカラシップコンサート（東京公演）の開催。

※ローム ミュージック フレンズとは若い音楽家の育成を図る事業に関わった音楽家。

奨学生、音楽在外研究生、音楽セミナー受講生、ローム ミュージック セミナー受講生、京都・国際音楽学生フェスティバル出演者、小澤征爾音楽塾塾生。

上記目的を達成するために各事業の映像配信を積極的に取り入れた。

3. 事業の概要

公益目的事業1<音楽に関する公演等の実施及び助成>

(1) ローム ミュージック セミナーの開催

若い音楽家の育成をより充実させるため、国内外で活躍するローム ミュージック フレンズを講師としたセミナーを実施した。2019度に引き続き講師に迎えた宮田大は自身の留学やコンクールでの経験など豊かな国際経験を基にした実践的なレッスンを実施するため、受講生は密度の濃いレッスンを受けることができた。

また、本セミナーの最終日には成果発表のコンサートを行い、受講生のソロ、アンサンブルに加え、講師である宮田大の演奏を行った。

①ローム ミュージック セミナー2021<宮田大・チェロクラス>

| | | |
|------|-----------|--|
| 指導講師 | チェロ | 宮田 大/ソリスト |
| | | (2010~2012年度 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション奨学生、2003、2004年 小澤征爾音楽塾 塾生) |
| 受講生 | 5名 | |
| 開催時期 | セミナー | 2021年8月2日(月)~8月6日(金)(5日間) |
| | コンサート | 2021年8月7日(土) |
| 開催場所 | ロームシアター京都 | サウスホール(京都府) |

(2) 音楽活動への助成<公募>

音楽文化の普及のため、音楽に関する公演等に対する助成を行った。助成は公募により受け付け、選考委員会にて選考審査を実施した。

また、助成金は1件あたり250万円以内を支給した。

| | |
|------------------|-----|
| ①音楽に関する公演他への助成 | 47件 |
| 独奏・室内楽の公演 | 17件 |
| オーケストラ・オペラの公演 他 | 30件 |
| ②音楽に関する研究への助成 | 5件 |
| ③2020年度特別対応による助成 | 7件 |

2020年度に助成予定であったが新型コロナウイルス感染症の影響により2021年度へ延期となった公演等への助成

(3) 京都・国際音楽学生フェスティバルの開催

新型コロナウイルス感染症が世界中でまん延し、世界を行き来できない中でも世界各国の名門音楽学校の学生たちの交流を行い、発信する企画を実施することで「音楽」を通じた国際交流と音楽家の育成を図った。学生たちから自身の学びの紹介やこれからの夢を語りつつ自身の演奏を収めた映像を集め、WEBサイトで配信している。

① 京都・国際音楽学生フェスティバル2021 on the WEB

| | |
|------|--|
| 参加校 | ジュリアード音楽院(アメリカ)、ミラノ・ヴェルディ音楽院(イタリア)、 英国王立音楽院(英国)、ウィーン国立音楽大学(オーストリア)、 ベルリン芸術大学(ドイツ)、リスト音楽大学(ハンガリー)、 パリ国立高等音楽院(フランス)、ショパン音楽大学(ポーランド)、 チャイコフスキー国立モスクワ音楽院(ロシア)、東京芸術大学(日本) |
| 出演学生 | 24名 |
| 開催時期 | 2021年5月31日~ |
| 開催方法 | WEBサイトでの公開 |

(4) ローム ミュージック ファンデーション スカラシップ コンサートの開催

国内外の音楽学校で学ぶ若い音楽家への演奏機会の提供と、音楽に親しむ人たちの拡大を目的として、公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーションの奨学生によるコンサートを実施した。京都及び東京でのコンサートではさまざまな分野の奨学生がソロ演奏や合奏を披露した。

① ローム ミュージック ファンデーション スカラシップ コンサート (京都公演)

出演者 2018、2019、2020年度奨学生
開催時期 2021年7月31日(土)、8月1日(日)、8月21日(土)、8月22日(日)(全7公演)
開催場所 京都府立府民ホール「アルティ」(京都府)

※緊急事態宣言の発出に伴い、8月21日、8月22日は映像配信のみを実施。

② ローム ミュージック ファンデーション スカラシップ コンサート (東京公演)

出演者 2018、2019、2020年度奨学生
開催時期 2021年8月6日(金)、8月28日(土)(全3公演)
開催場所 浜離宮朝日ホール(東京都)

※緊急事態宣言の発出に伴い、8月28日は映像配信のみを実施。

(5) ロームシアター京都「ミュージックサロン」での事業の実施

音楽文化の普及を目的に、芸術文化振興の情報発信拠点としてロームシアター京都内に「ミュージックサロン」を常設し、指定管理者「公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団」と共同で事業を実施した。入場料はいずれも無料で、音楽とさまざまな形で触れ合える施設として、コンサートの実施、展示、映像の視聴等多彩なイベントを行った。

① 「ミュージックサロン」での事業の実施

- ・コンサートの実施 (全て無観客の映像配信で実施)

2021年12月10日(金) 黒川侑×久末航 ラヴェルへのオマージュ

2021年12月11日(土) 中桐望 ショパンと迎えるポーランドへの想い

2022年1月7日(金) 務川慧悟の仏蘭西日記

2022年3月23日(水) 横坂源×津田裕也 チェロで描くショパンの心模様

- ・展示

2021年9月14日(火)～12月5日(日) オペラの扉2021 オペラで巡る世界の旅

2022年1月21日(金)～3月20日(日) 小澤征爾音楽塾展2022

(6) ローム ミュージック フェスティバルの開催

音楽文化の普及を目的として、現在国内外で活躍するローム ミュージック フレンズを中心としたコンサートを開催した。京都公演においては、オーケストラコンサートにてローム ミュージック フレンズとオーケストラによるナビゲート付きのプレミアムなコンサートを、リレーコンサートにてソロから室内楽など、ローム ミュージック フレンズによるバラエティ豊かなコンサートとなっている。東京公演においては、ローム ミュージック フレンズによるリレーコンサートを開催した。

① ローム ミュージック フェスティバル2021(京都公演)

出演者 ローム ミュージック フレンズ、東京交響楽団 他
開催時期 2021年4月24日(土)、4月25日(日) (全5公演)
開催場所 ロームシアター京都 メインホール、サウスホール (京都府)

※緊急事態宣言の発出に伴い、コンサートは映像配信のみを実施。

② ローム ミュージック フェスティバル2021 in TOKYO(東京公演)

出演者 ローム ミュージック フレンズ

開催時期 2021年10月15日(金)

開催場所 紀尾井ホール(東京都)

※新型コロナウイルス感染症のまん延に伴い、コンサートは映像配信のみを実施。

(7) 「嵯峨ホール」での事業の実施

音楽文化の普及を目的に、京都市右京区嵯峨に保有する「嵯峨ホール」にて事業を実施した。

風光明媚な庭園やピアノを常設したスタジオを活用し、リハーサル及び収録を行うスタジオとして運営を行った。

① 「嵯峨ホール」での事業の実施

・ Kyoto×Classics の実施

クラシック音楽の更なる普及のため、世界に誇る「京都」というブランドを活かした神社仏閣等の名所でコンサートを実施した。「嵯峨ホール」をリハーサル及び収録を行う拠点とし、京都の名所で行うコンサート映像の配信を行った。

2021年7月27日(火) Vol.1 常寂光寺～古の緑に包まれた2人のチェリスト～

2021年10月1日(金) Vol.2 元離宮二条城～悠久の歴史を纏う名城に響くピアノの調べ～

(8) Ken Sato Memorial Concert の開催

音楽文化の普及と発展を目指しローム ミュージック ファンデーションを設立した故 佐藤研一郎の功績を記念し、世界で活躍する一流の音楽家によるコンサートを開催し、音楽文化の普及を行った。

① Ken Sato Memorial Concert Vol.1

～仲道郁代 オール ショパン プログラム～

出演者 ピアノ 仲道 郁代

開催時期 2022年1月15日(土)

開催場所 ロームシアター京都 サウスホール(京都府)

(9) 新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室への助成

若い世代に優れたオペラを鑑賞する機会を設け、次世代に芸術文化の素晴らしさを伝えるために、新国立劇場が開催している公演に対して、助成を実施した。会場は東京(新国立劇場)及び京都(ロームシアター京都)の2ヶ所で開催した。

① 新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室 2021 (新国立劇場公演)

ビゼー作曲 オペラ「カルメン」(全3幕 フランス語上演/字幕付き)

開催時期 2021年7月9日(金)、7月10日(土)、7月13日(火)、7月14日(水)(全4公演)

※公演関係者の新型コロナウイルス感染の疑いにより、7月15日(木)、7月16日(金)は中止。

参加予定の学校には当該オペラの映像を公開。

開催場所 新国立劇場 オペラハウス(東京都)

② 新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室 2021 (ロームシアター京都公演)

ドニゼッティ作曲 オペラ「ドン・パスクワレ」(全3幕 イタリア語上演/字幕付き)

開催時期 2021年10月26日(火)、10月27日(水)(全2公演)

開催場所 ロームシアター京都 メインホール(京都府)

(10) 日本フィル<小林研一郎/指揮>コンサートへの助成

音楽文化の普及を目的として、日本フィルハーモニー交響楽団の桂冠名誉指揮者である小林研一郎氏が自ら観客へ舞台から語りかけ、指揮をするというシリーズに助成した。

演奏される曲目は、クラシック音楽の神髄を伝える名曲の数々がラインナップされた。

①コバケン・ワールド Vol.28

出演者 指揮とお話 小林 研一郎
ヴァイオリン 周防 亮介
管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団
開催時期 2021年9月19日(日)
開催場所 サントリーホール 大ホール(東京都)

②コバケン・ワールド Vol.29

出演者 指揮とお話 小林 研一郎
ヴァイオリン 吉村 妃鞠
管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団
開催時期 2021年11月14日(日)
開催場所 サントリーホール 大ホール(東京都)

③コバケン・ワールド Vol.30

出演者 指揮とお話 小林 研一郎
テノール 笛田 博昭
管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団
開催時期 2022年3月13日(日)
開催場所 サントリーホール 大ホール(東京都)

④コバケン・ワールド in KYOTO

出演者 指揮とお話 小林 研一郎
ピアノ 田部 京子
管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団
開催時期 2021年4月4日(日)
開催場所 ロームシアター京都 メインホール(京都府)

(11) 「小澤征爾音楽塾」公演の共催

小澤征爾氏と一流の音楽家による若手音楽家の育成を目的とした小澤征爾音楽塾の公演を共催した。小澤征爾音楽塾の塾生はオペラを通じ、世界で活躍する歌手と共に綿密なリハーサルを行い、公演を行うことで多くを学んだ。

小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVIIIの共催

①J. シュトラウスⅡ世 作曲 喜歌劇「こうもり」

| | | |
|-------|---|-----------------------|
| 出演者 他 | 音楽監督 | 小澤 征爾 |
| | 指揮 | ディエゴ・マテウス |
| | 演出 | デイヴィッド・ニース |
| | 歌手 | エリー・ディーン、アドリアン・エレート 他 |
| | 管弦楽 | 小澤征爾音楽塾オーケストラ |
| | 合唱 | 小澤征爾音楽塾合唱団 |
| 開催時期 | 2022年3月18日(金)、3月20日(日)(京都府)、3月24日(木)(東京都)、 3月27日(日)(神奈川県) (全4公演) | |
| 開催場所 | ロームシアター京都 メインホール(京都府)、 東京文化会館 大ホール(東京都)、よこすか芸術劇場 大劇場(神奈川県) | |

②子どものためのオペラ J.シュトラウスⅡ世 作曲 喜歌劇「こうもり」より抜粋

| | | |
|-------|-----------------------|----------------|
| 出演者 他 | 音楽監督 | 小澤 征爾 |
| | 指揮 | ディエゴ・マテウス |
| | 演出 | デイヴィッド・ニース |
| | 歌手 | 別府 美沙子、駒田 敏章 他 |
| | 管弦楽 | 小澤征爾音楽塾オーケストラ |
| | 合唱 | 小澤征爾音楽塾合唱団 |
| 開催時期 | 2022年3月15日(火)(全2公演) | |
| 開催場所 | ロームシアター京都 メインホール(京都府) | |

公益目的事業2<音楽を学ぶ学生に対する奨学金の給付>

(1) 奨学援助<公募>

若い音楽家の育成のため、音楽を学ぶ学生に対する奨学援助を実施した。

奨学援助は公募により受け付け、選考委員会にて選考審査を実施した。

選考審査は、第一段審査で書類及び音源により審査し、第二段審査で実技審査及び面接を行った。

また、奨学金は1名あたり月額30万円を給付し、返済の義務はない。

① 奨学援助

| | |
|------|--|
| 人数 | 2020年度奨学生 29名(2020年度より在学期間に応じて給付中) 2021年度奨学生 28名(更新者を含む。) |
| 給付期間 | 9月から翌年8月の1年間(但し、在学期間に応じて給付する。) (最大2年間の給付を可能とし、更新を希望する者は申請を受け付け審査を行う。) |

公益目的事業3<音楽に関する資料等の収集、調査研究の実施及び普及活動>

(1) 音楽情報「ローム クラシック サイエンス」のメディアへの掲載

広く一般に音楽への関心を高めるため、音楽に関する情報を、新聞等に掲載し、音楽文化の普及を図った。掲載する情報は、楽器をテーマとして楽器の歴史や有名楽曲の紹介だけでなく、音が鳴る仕組みなど科学的な視点も含めたものである。

また、今年度は過去に好評を得たテーマによる情報を新たな読者に展開し、音楽文化のさらなる普及を図った。

① 「ローム クラシック サイエンス」シリーズ Vol.16

| | |
|------|--|
| テーマ | チェレスタ |
| 掲載 | 新聞への掲載 掲載紙：朝日新聞、京都新聞 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション WEB サイトへの掲載 |
| 掲載時期 | 2022年3月 |

② 「ローム クラシック サイエンス」シリーズ復刻版

| | |
|------|---|
| テーマ | ピアノ |
| 掲載 | 新聞への掲載 掲載紙：日本経済新聞、読売新聞、北海道新聞、中日新聞、 西日本新聞 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション WEB サイトへの掲載 |
| 掲載時期 | 2022年3月 |